

報告 平成29年度 定時総会・通常総代会 開催

6月23日(金)午後2時より、食品衛生センター5階講堂において平成29年度定時総会が開催されました。

鵜飼理事長のあいさつ、ご来賓として出席いただきました厚生労働省医薬・生活衛生局 生活衛生・食品安全部 北島智子部長に祝辞を賜り、「あんしんフード君」推進優秀支所表彰を行いました。

続いて、鵜飼理事長を議長に「平成28年度事業報告」「平成28年度計算書類の承認」「平成30年度正会員会費算定基準について」「全役員の任期満了に伴う改選」について議事を進行し、各議案につきその承認を求めたところ全会一致で承認可決されました。



鵜飼理事長より「あんしんフード君」推進優秀支所表彰を贈呈される佐久本沖縄県支部長

報告事項としては、「平成29年度事業計画」「平成29年度収支予算」について事務局より説

明を行いました。

なお、役付理事の選任については、定時総会にて選任された理事により、臨時理事会を開催し選任され、業務執行理事は下記の通りとなります。

引き続き行われた日食共組の通常総代会では、農林水産省食料産業局 食品製造課 食品企業行動室 横田美香室長より祝辞を賜り、五藤隆夫愛知県支部長を議長に議事を進行し、平成28年度事業報告・決算報告、平成29年度事業計画・収支予算、平成29年度借入金の最高限度額、また、役員の一部補選等提出された全議案が承認され、すべての議事が終了いたしました。

日食協 業務執行理事の選任について

理事長	鵜飼 良平	
副理事長	齊藤 俊明	(岩手県支部長)
副理事長	津田 孝治	(大阪支部長)
副理事長	小手川 励人	(大分県支部長)
専務理事	桑崎 俊昭	
常務理事	塚脇 一政	

告知

第42回食品衛生懇話会 「食品安全行政の現状と最近の諸問題について」開催

食品衛生懇話会は、食品衛生の現状を正しく認識し、理解を深めていただくとともに、食品関係業界および消費者の意思の疎通を図り、食品の安全対策の万全を期することを目的として毎年開催しております。

日時:平成29年8月1日(火)13:30~15:50 場所:食品衛生センター5階講堂(東京都渋谷区神宮前2-6-1)

参加者:日食協特別会員、食協関係者、食品等事業者、消費者 参加費:支部・特別会員 3,000円、一般 5,000円

講師:厚生労働省医薬・生活衛生局 生活衛生・食品安全部基準審査課長 山本 史(13:40~14:40 60分)

厚生労働省医薬・生活衛生局 生活衛生・食品安全部監視安全課長 道野 英司(14:50~15:50 60分)

※講演内容、講師が変更になる場合もありますのでご了承ください。

お申し込み方法:ホームページをご覧ください(お問い合わせ先 総務部:03-3403-2111)

CONTENTS

- 平成29年度 定時総会・通常総代会 開催/第42回食品衛生懇話会「食品安全行政の現状と最近の諸問題について」開催 … 1
- 函館で北海道・東北ブロック大会開催/第58回中・四国ブロック大会開催 … 2
- 平成29年度食品衛生指導員全国研修会/フードセーフティジャパン2017 … 3
- 「ノロウイルス食中毒予防強化期間」事業支部・支所取組み一覧 … 4
- 「あんしんフード君」弁護士無料電話相談サービスの開始について/微生物検査でISO/IEC17025認定を取得! … 5
- 共済金支払状況 … 6
- (広告) … 7
- 出版インフォメーション … 8

報告

北海道新幹線開通から1年！ 函館で北海道・東北ブロック大会開催

北海道道南地域の中心地として栄える函館市のフォーポイントバイシェラトン函館において、6月8日(木)、北海道・東北ブロック大会が北海道、東北の食協関係者約370名のご参集のもと盛大に開催されました。

大会は鶴飼日食協理事長、齊藤北海道・東北ブロック連絡協議会長(岩手県支部長)のあいさつで幕を開け、永年にわたり食品衛生の向上に貢献された方がたへの厚生労働省医薬・生活衛生局長表彰は、北海道支部 服部雅彦氏をはじめ、各道県市から8名が



開会あいさつをする鶴飼理事長

表彰の栄誉に浴されました。また、「あんしんフード君」制度発足10周年の日食協理事長感謝状の贈呈については、北海道余市支所 鎌田房子氏をはじめ18名に贈呈されました。

表彰後は、武田厚生労働省医薬・生活衛生局長(代読:新津監視安全課長補佐)、高橋北海道知事(代読:小田原渡島総合振興局長)、工藤函館市長よりご祝辞を賜り、第1部が終了いたしました。

第2部は、札幌市支部清田支所の天下優氏から「合言葉は『Face To Face』の活動」と題し、30年間にわたる指導員としてのご経験、北海道函館支所の久保俊哉氏からは「食中毒との戦いと人とのつながり」と題したご自身が体験された食中毒事故での対応を活かした指導員活動についてご発表いただき、本大会の開催に花を添えていただきました。

午前中は土砂降りの雨空でしたが、直前には清々しい青空で参加者をお迎えし、北海道・東北ブロック大会は盛会裡に幕を閉じました。

次期開催は宮城県に引き継がれ、連絡協議会は東日本大震災で甚大な被害を受けた南三陸、大会は松島で予定されています。(公益事業部 中山 美和)

山陰の玄関口鳥取県米子市にて 第58回 中・四国ブロック大会開催

6月14日(水)豊かな自然に囲まれた鳥取県の「米子コンベンションセンター」において、食協関係者約360名の参集のもと、中・四国ブロック大会が盛大に開催されました。

大会第1部は、日食協 鶴飼理事長、大会開催支部である鳥取県食品衛生協会 望月会長のあいさつにより幕開けいたしました。

厚生労働省医薬・生活衛生局長表彰では、6名の受賞者を代表して、広島県支部 亀田勝明氏に表彰

状が授与され、「あんしんフード君」制度発足10周年記念感謝状の贈呈では、20名の受賞者を代表して鳥取県支部 田村喜好氏に感謝状が贈呈されました。また、来賓として、



「あんしんフード君」制度発足10周年記念感謝状贈呈

厚生労働省医薬・生活衛生局長(代読:加賀山企画情報課長補佐)、平井伸治鳥取県知事、伊木隆司米子市長より祝辞を賜り、第1部が終了いたしました。

第2部では、平成29年度日食協重点事業概要説明、次期ブロック大会開催支部である高知県へ大会旗が引き継がれ、その後、大山寺圓流院 大館宏雄住職による「大山開山1300年をむかえて～大山参りと名物～」と題した記念講演が行われ、本大会は盛会裡に閉会いたしました。(総務部 阿部 亜季)



日食協重点事業説明をする鶴身部長

告知

平成29年度食品衛生指導員全国研修会 テーマは“HACCPの考え方に基づく衛生管理”で実施!!

7年目の実施となります食品衛生指導員全国研修会は以下のとおり開催いたします。

平成29年度の巡回指導では、HACCPの制度化に向け、リーフレット等の配布を通じた普及活動をお願いしております。

全国研修会では、制度化に向けた動向を厚生労働省から講義いただき、日食協としては、特に小規模の飲食店におけるHACCPの考え方に基づく衛生管理の実施方法について解説する予定です。また、参

加者の皆さまには演習を通じて記録や衛生管理計画の作成を経験いただいたうえで、翌日その普及方法について討議いただく予定です。

今回の研修を通じ、指導員の皆さま方には、飲食店におけるHACCPの考え方に基づく衛生管理をご理解いただき、会員の皆さまへのスムーズな取組みに向けた指導員活動の一助となるよう期待しております。

ブロック	実施期間	会場
北海道・東北、関東甲信越、東海・北陸	平成29年9月11日(月)～12日(火)	さいたま市(ラフレさいたま)
近畿、中四国、九州	平成29年9月25日(月)～26日(火)	大阪市(プリムローズ大阪)

カリキュラム案

【1日目】

カリキュラム案	講師
厚生労働省における最新の食品衛生の取組み(食中毒発生状況、HACCP制度化の動向)	厚生労働省医薬・生活衛生局生活衛生・食品安全部監視安全課
日食協の諸事業について	日本食品衛生協会
飲食店におけるHACCPの考え方に基づく衛生管理について	HACCP普及指導員
演習(衛生管理計画を作ってみよう)	参加者

【2日目】

カリキュラム案	講師
グループ討議	参加者
討議発表	参加者
講評	日本食品衛生協会
閉講式	

告知

9/13～9/15開催 フードセーフティジャパン2017

食品衛生に携わる皆さまをはじめとして、食品メーカー、食品流通業、フードサービス業等の食品業界関係者を対象として、本年度も右記のとおりフードセーフティジャパン2017を開催いたします。

本展示会では、食品の安全・安心に関わる多彩なテーマで講演が行われるほか、情報交換やビジネスマッチングも可能であり、有益な情報を得られる貴重な場として毎年好評いただいております。日食協では、書籍の展示販売を行うほか、主催者として「HACCPの考え方に基づく衛生管理」、「異物混入防止対策」に関わるセミナーを開催いたします。皆さまのご来場をお待ちしております。

主催：一般財団法人食品産業センター
公益社団法人日本食品衛生協会
期間：2017年9月13日(水)～9月15日(金)
10:00～17:00
会場：東京ビッグサイト 東ホール

詳細はホームページをご覧ください
<http://www.n-shokuei.or.jp>



来場者で賑わう日食協ブース(昨年の様子)

報告 平成28年度「ノロウイルス食中毒予防強化期間」事業 支部・支所 取組み一覧

今月号も引き続き支部・支所の取組みをご紹介します。(3月号より一覽掲載中)

(公益事業部)

支部名	開催日	支部・支所	参加者数	参加費	講師 (敬称略)
長崎県	11/29	長崎県西彼支所	52	無料	(株)サラヤ 九州営業所 田中、手洗いマイスター 中川
	11/9	諫早地区支所	89	無料	県央保健所 専門官 小塚
	11/16	諫早地区支所	83	無料	県央保健所 専門官 小塚
	11/24	下五島地区支所	102	無料	五島保健所 石川、手洗いマイスター 指導員 古本
	12/6	上五島地区支所	100	無料	-
	1/31	上五島地区支所	45	2,000円	上五島保健所 衛生環境課 係長 藤田
熊本県	11/9	熊本県支部	184	会員：無料 一般：500円	熊本県保健環境科学研究所 微生物科学部 研究主任 原田
	11/9	人吉球磨支所	153	無料	人吉保健所 技師 松岡、手洗いマイスター 中岡
	11/11	熊本県支部	184	会員：無料 一般：500円	熊本県保健環境科学研究所 微生物科学部 研究主任 原田
	11/16	宇城支所	95	無料	宇城保健所 衛生環境課 技師 松元
	11/17	鹿本支所	88	1,000円	山鹿保健所 衛生環境課 主任技師 濱田、手洗いマイスター 原田
	1/25	宇城支所	88	無料	宇城保健所 衛生環境課 技師 松元
2/27	水俣芦北地区支所	88	会員：無料 一般：500円	水俣保健所 衛生環境課 技師 小野・技師 森本、手洗いマイスター 長野・小笠原・福田	
大分県	12/6	国東支所	50	無料	東部保健所 国東保健部 主査 江川、東部保健所 技師 美濃部
	11/9	別府支所	58	無料	東部保健所職員
	11/17	臼杵支所	54	無料	中部保健所職員、手洗いマイスター
	12/6	佐伯支所	50	無料	食品衛生指導員(手洗いマイスター)
	11/29	豊後大野支所	40	無料	豊肥保健所職員、手洗いマイスター
	11/2、9	竹田支所	172	無料	豊肥保健所職員
	10/5	日田支所	50	無料	ハイアットリージェンシー東京 飲料業務課長 奥住嘉朗
	11/9	宇佐支所	73	無料	北部保健所職員
11/25	大分市支所	50	無料	大分市保健所職員、手洗いマイスター	
宮崎県	12/7	宮崎中央支所	48	無料	中央保健所職員、手洗いマイスター 4名
	1/12	宮崎中央支所	65	無料	中央保健所職員、手洗いマイスター 4名
	11/15	日南串間地区支所	25	無料	日南保健所職員、手洗いマイスター
	11/15	日南串間地区支所	35	無料	日南保健所職員、手洗いマイスター
	11/25	日南串間地区支所	95	無料	日南保健所職員、手洗いマイスター
	12/9	都城地区支所	55	無料	都城保健所職員、手洗いマイスター 1名
	12/14	都城地区支所	52	無料	都城保健所職員、手洗いマイスター 1名
	11/4	小林地区支所	37	無料	小林保健所職員
	11/10	小林地区支所	21	無料	手洗いマイスター、食品衛生指導員
	11/15	小林地区支所	30	無料	手洗いマイスター、食品衛生指導員
	11/16	小林地区支所	77	無料	手洗いマイスター、食品衛生指導員
	11/21	小林地区支所	31	無料	手洗いマイスター、食品衛生指導員
	11/21	小林地区支所	56	無料	手洗いマイスター、食品衛生指導員
	11/30	小林地区支所	35	無料	手洗いマイスター、食品衛生指導員
	11/20	日向地区支所	97	無料	手洗いマイスター
	11/28	日向地区支所	20	無料	手洗いマイスター 2名
	11/25	延岡地区支所	52	無料	保健所職員
	2/27	延岡地区支所	48	無料	保健所職員、手洗いマイスター、食品衛生指導員
	1/21	延岡地区支所	57	無料	手洗いマイスター
	12/5	西臼杵郡支所	54	無料	手洗いマイスター
	11/29	宮崎市支所	25	無料	手洗いマイスター
	11/30	宮崎市支所	115	無料	手洗いマイスター
	12/2	宮崎市支所	40	無料	手洗いマイスター
12/9	宮崎市支所	25	無料	手洗いマイスター	
1/11	宮崎市支所	25	無料	手洗いマイスター	
11/13	宮崎県支部	300	無料	手洗いマイスター	
鹿児島県	11/2	出水地区支所	60	無料	出水保健所 食品衛生係 1名、食品衛生指導員 4名
	11/16、30、 12/1、8	伊佐地区支所	302	無料	大口保健所 食品衛生係 4名、食品衛生指導員 9名
	11/8、10、 15、17、22	種子島地区支所	296	500円	西之表保健所 衛生環境係 2名、食品衛生指導員
	11/21	鹿児島県支部	24	無料	鹿児島県生活衛生課 食品衛生監視員 1名

「あんしんフード君」弁護士無料電話相談サービスの開始について 「あんしんフード君」に新たなサービスが加わりました

平成29年7月1日より、「あんしんフード君」加入者を対象とする弁護士無料電話相談サービスを開始いたしました。食品等事業者においては、その営業の性質上、食中毒の発生や業務遂行中における施設賠償等の事故、また、時には言いがかりとも思われるクレームなど、様々なリスクやトラブルに対して、基本的に食品等事業者自身で対応していかなければなりません。

本サービスは、お客様トラブル等の様々なお困り

ごとに対して、日食協が提携する法律顧問弁護士より直接法律的なアドバイスを受けられる内容となっており、食品等事業者



あんしんフード君

の経営安定に大きく資するものとなっております。

各支部支所におかれましても、本サービスについて、「あんしんフード君」加入の新たなメリットとしてご活用いただき、いっそうの普及推進についてご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

○「あんしんフード君」弁護士無料電話相談サービス

実施時期：平成29年7月1日～

専用ダイヤル：03-6459-2461 (受付時間:10:00～17:00 土・日・祝日を除く)

対象者：「あんしんフード君」加入者 ※「食品営業賠償共済」加入者は利用できません

相談内容：食品事故以外でも可(人事・労務、相続、脅迫等)

本サービスは、法律的なアドバイスを提供するものであり、無料で示談代行を行うものではありません。また、正式に弁護士契約をされる場合の費用は有料となります。

提携先の法律顧問弁護士事務所：弁護士法人匠総合法律事務所

(東京、大阪、名古屋、仙台、福岡)

こちら
食品衛生研究所

微生物検査でISO/IEC 17025認定を取得！

ISO/IEC 17025とは、分析などを行う試験所が、特定の試験について正確な測定結果を生み出す能力があるかどうかを証明する手段の一つで、第三者機関が認定する国際的な規格です。

食品衛生研究所では、2014年よりISO/IEC 17025の対象品目別認定を順次取得し、これまで理化学分野において、栄養成分(熱量、たんぱく質、脂質、炭水化物、水分、灰分、ナトリウム(食塩相当量))および器具・容器包装(合成樹脂製と紙製の器具・容器包装を対象品目としたカドミウムと鉛)の認定を取得しております。



真菌検査における寒天培地への塗抹

このたびISO/IEC 17025認定取得範囲を微生物分野にも拡大し、右記の4項目の検査について認定を

取得しました。

- 食品衛生法に基づく細菌数(生菌数)、大腸菌群および大腸菌
- 食品衛生検査指針に基づく真菌



食品衛生法に基づく微生物検査につきましては、従来より食品衛生法第31条に規定される登録検査機関としてGLP (Good Laboratory Practice) による業務管理を行ってまいりました。今回、ISO/IEC 17025認定を取得することで試験結果の信頼性が国際的にも認められるとともに、輸出品も含めた国内・国外での食品等について、認定を受けた試験項目に関し、認定シンボルを記載した試験検査成績書を発行できるようになりました。

今後どうぞ食品衛生研究所をご利用ください。

(微生物試験部 吉田 建介)

ノロウイルス食中毒発生！損害賠償金より高額な消毒費用 「あんしんフード君」・「食品営業賠償共済」共済金の支払い状況

Close Up 解説 100万円超の消毒費用!? 役立つ「あんしんフード君」の追加費用補償

今回はノロウイルス食中毒の事例をご紹介します。本事例では提供した料理によりノロウイルス食中毒が発生し18名が被害にあわれました。お支払いした共済金は損害賠償金：170,300円、特別費用：17,030円のほか、「あんしんフード君」の追加費用補償にて被害者治療費等(菓子折代金)：69,550円、消毒費用(備品交換費用含む)：1,439,016円でした。「あんしんフード君」の追加費用補償は被害者治療費等や消毒費用、そのほか初期対応費用(従業員の検便検査費用など)や損害回復費用(お詫び広告費用など)等、様々な費用が補償対象となっております。被害者救済および経営の安定のため、会員の皆様へ「あんしんフード君」加入をお勧め下さいますようお願いいたします。

原因物質等	事故発生日	支部名	支所名	加入コース	業種名	年間掛金(円)	事故の概況	被害者数	共済金額(円)
						休業掛金(円)			
ノロウイルス	2017.1.20	山口県	宇部	あんしん フード君	すし 飲食店	66,500 8,200	提供した料理によるノロウイルス食中毒。各種費用にて見舞品代および消毒費用を支払った。	18	賠：187,330 被：69,550 消：1,439,016
	2016.12.29	長崎県	長崎	レギュラー	飲食店	30,000	提供した刺身によるノロウイルス食中毒。	53	賠：1,200,114
	2017.2.5	愛知県	安城	レギュラー	飲食店	4,700	提供した弁当によるノロウイルス食中毒。	66	賠：1,577,945
	2017.1.8	茨城県	古河	レギュラー	飲食店	2,700	サッカー大会で提供した弁当によるノロウイルス食中毒。	62	賠：770,471
カンピロ バクター	2017.1.9	横浜市	保土ヶ谷区	あんしん フード君	飲食店	9,000	提供した料理による食中毒。	5	賠：473,070 生：21,989
	2017.2.20	千葉県	習志野	レギュラー	飲食店	2,700 400	提供した料理によるカンピロバクター食中毒。	3	賠：244,588
ウェルシュ菌	2016.10.26	滋賀県	彦根	あんしん フード君	飲食店	62,100	提供した弁当による食中毒。	91	賠：743,138
アニサキス	2017.2.8	横浜市	金沢区	レギュラー	すし	2,700	提供したしめサバの握りによるアニサキス食中毒。	1	賠：119,707
	2017.4.5	宮崎県	延岡	あんしん フード君	仕出し・弁当 飲食店	11,000	提供したサバの刺身によるアニサキス食中毒。	1	賠：44,814
エロモナス	2013.7.12	京都市	上京	ワイド	仕出し・弁当 飲食店	9,000	提供した仕出し弁当による食中毒。	22	賠：1,284,070 弁：644,501
異物混入	2015.12.25	東京都	中央区	あんしん フード君	飲食店	34,100 8,200	提供した肉料理に異物が混入しており、喫食したお客様の歯を欠損させた。	1	賠：365,090
	2014.6.12	奈良県	葛城	あんしん フード君	食品製造業	31,800	加入者が製造したそばに異物が混入しており、喫食したお客様の歯を欠損させた。	1	賠：351,000
カビ	2016.6.22	香川県	東讃	ワイド	食品製造業	2,000	製造したパンにカビが発生しており、喫食したお客様が体調不良となった。	1	賠：23,620
容器の欠陥	2017.4.4	奈良県	葛城	あんしん フード君	食品製造業	31,800	加入者が製造した天がらうどんのアルミ鍋が変形しており、お客様が調理した際にアルミ鍋の一部が空焚きしている状態となったため、お客様のIHコンロを破損させた。	—	賠：54,837
施設 賠償事故	2016.7.10	神奈川県	茅ヶ崎 地区	あんしん フード君	飲食店	9,000 900	従業員が熱された焼肉の網を誤ってお客に落とし、お客様の首から肩にかけて火傷を負わせた。また、衣服を破損させた。	1	施：224,521
	2014.5.11	大阪	中央	あんしん フード君	飲食店	75,300 8,200	従業員が誤って高温のスープをこぼし、お客様に火傷を負わせた。	1	施：987,000 弁：380,458
	2017.3.2	長野県	伊那	あんしん フード君	旅館	6,300 1,100	館内浴室の照明灯の電球カバーが外れて落下し、お客様の足を負傷させた。	1	施：71,041 被：6,000
	2017.3.21	茨城県	ひたち なか	あんしん フード君	飲食店	9,000	店内トイレの蛇口を開けたまま放置したため、漏水し階下の施設を汚損させた。	—	施：641,520
受託物 賠償事故	2016.11.13	青森県	三沢	あんしん フード君	飲食店	9,000	店内でお客様の靴が盗難にあった。	—	受：17,582
	2017.3.13	岡山県	岡山市	あんしん フード君	飲食店	9,000	店内でお客様の靴が盗難にあった。	—	受：25,663
被害者 治療費等	2017.2.15	千葉県	東金	あんしん フード君	飲食店	9,000	店内でお客様が置き転倒した際に、テーブルの上にあったモツ鍋がこぼれ、お客様が火傷した。店舗側に過失が無いいため各種費用にて通院見舞金を支払った。	1	被：1,860

※太字の箇所は共済金が100万円を超えるもの。
支払い日(2017.5.1～5.31抜粋)

賠：生産物賠償金、施：施設賠償金、受：受託賠償金
被：被害者治療費等、生：生産物自体の損害
消：消毒費用、弁：弁護士費用

～UEI社との協業取組～

AIを活用した保険販売の高度化に向けた実証実験を開始

三井住友海上火災保険株式会社
広域法人部営業第一課

VOL.161

MS & ADインシュアランス グループの三井住友海上火災保険株式会社（社長：原 典之）は、今般、株式会社UEI（社長：清水 亮）と協業し、AI（人工知能）を活用した保険販売の高度化に向けた実証実験を開始しました。

本実証実験は、募集人の販売手法や接客時のお客さまの表情をAIで分析し、販売力の向上や説明責任の確実な履行を図るものです。

三井住友海上では、さまざまな企業等との協業・提携を通じ、社外の知見やノウハウを幅広く取り入れることで、革新的な商品・サービスの開発に努めています。

1. 実証実験の概要

UEIが開発した高性能360度カメラで、保険募集のシーンを撮影し、募集人の販売手法や接客時のお客さまの表情等をディープラーニング（深層学習）によるAIで分析します。これまで暗黙知となっていた成約パターンを見える化し、共有化することで、保険商品の拡販とお客さま満足度の向上につなげます。

また、お客さまに商品内容をご理解いただけたか、お客さまの疑問にお答えできたかなど、募集人が十

分な説明責任を果たしているかをAIがアドバイスし、募集品質の向上を図ります。

なお、分析に使用するシーンの撮影は、関東圏内の自動車ディーラーで約1か月間、お客さまのご了承をいただいた上で行います。



(実証実験のイメージ)

2. 今後の展開

実証実験を通じて収集した画像を分析し、募集人がお客さまへの説明責任を十分に果たせるようサポートする、新たな営業支援システムの構築を検討します。改正保険業法の施行を受け、確実な情報提供義務・意向把握義務への対応が求められる中、当社はAI活用による保険販売の高度化に努め、より高いレベルのお客さまサービスを提供します。

ジブラルタ生命は、食協生命共済保険取扱会社です。

ジブラルタ生命保険株式会社 VOL.161

平成28年度決算（抜粋）

私たちは、安定した経営基盤と強固な財務力のもと、お客さまにご提供するサービスのクオリティをさらに高め、「最も称賛される生命保険会社」になることを目指しています。

保険料等収入

1兆1,364億円

当年度にご契約者から実際にお払いいただいた保険料による収益です。

個人保険保有契約高

35兆9,535億円

前年度末比
2.8%増

当年度末に当社がお引き受けしているご契約すべての保障金額の合計額です。＊個人年金保険を含みます。

総資産

11兆3,733億円

前年度末比
2.6%増

企業の事業規模を示す指標の一つです。

ソルベンシー・マージン比率

870.9%

大災害など通常の予測を超えて発生するリスクに対応できる「支払余力」を有しているかを判断するための行政監督上の指標の一つで、健全性の一つの基準である200%を大きく上回っています。

保険財務力格付け(スタンダード&プアーズ)

A+

スタンダード&プアーズ 保険財務力格付
2017年5月末時点

財務の健全性等の経営内容を客観的にご判断いただくために、格付会社による評価を取得しております。

＊「AA」から「CCC」までの格付けには、プラス記号またはマイナス記号が付されることがあり、それぞれ、各格付けカテゴリの中で相対的な強さを表します。
＊格付けは、格付け会社の意見であり、保険金支払いなどについて保証を行うものではありません。
また、将来的に変更される可能性があります。
＊スタンダード&プアーズ社は、金融商品取引法に定められている信用格付業者です。



ジブラルタ生命保険株式会社：本社/〒100-8953東京都千代田区永田町2-13-10
コールセンター：TEL 0120-37(ミナ)-2269 (ジブロック)
ホームページ：http://www.gib-life.co.jp/

出版

INFORMATION

担当:能澤友佳
E-mail:nozawa@jpha.or.jp

◆◆◆◆ 8月は食品衛生月間 ◆◆◆◆

おいしいものを安全に しっかり加熱! 手洗い! 冷蔵!

例年、厚生労働省、都道府県、保健所設置市及び特別区の主催により、8月1日から31日までの1か月間が食品衛生月間と定められ、食中毒事故の防止と衛生管理の向上を図るため、食品等事業者及び消費者に対する食品衛生思想の普及・啓発等の推進を目的に、様々な活動が展開されています。

日食協ではこの食品衛生月間に協賛し、事業の一環として、食中毒予防の普及・啓発を目的に、ポスターや普及啓発資料の作成・頒布を行なっております。本年は「おいしいものを安全に しっかり加熱! 手洗い! 冷蔵!」をキャッチコピーとし、2種類のサイズのポスターと下敷きを作成いたします。その他、折りたたみ式リーフレットやHACCP関係を含む多数の書籍、手洗いチェッカー等も取り揃えておりますので、月間活動にぜひお役立てください!



毎年7月より掲示する食品衛生月間の懸垂幕

《2017ポスター》



デザイン等は一部変更になる場合がございます

- 価格: B2判 50円(税込)
B3判 40円(税込)
- 10枚単位でお申込みください
- 送料実費

《2017下敷き》



- 体裁: B5判 紙+ポリプロピレン
- 両面カラー A面: 月間ポスターと同イラスト ※「食品衛生月間」の文字なし
- B面: 衛生的な手洗い方法をイラストで解説
- 価格: 20円(税込)
- 100枚以上50枚単位でお申込みください
- 送料: お買い上げ3,000円以上→サービス
お買い上げ3,000円未満→一律300円 (ただし送付先が1ヵ所の場合に限る)

デザイン等は一部変更になる場合がございます

新刊のご案内



食品事業者のための食物アレルギー対策

食物アレルギー患者の方々から直面している問題、食物アレルギー疾患に関する基礎知識、アレルゲン混入防止対策について、食物アレルギー患者、医療機関、研究機関および行政の立場から解説いただくとともに、食品製造企業が取り組む食物アレルギー対策についても紹介。豊富な図表を用い、現場で役立つ対策例をわかりやすく解説。

- 体裁 A4判 148ページ
- 定価 3,456円(税込)
- 発行 2017年6月

7月号の内容

食と健康

食品衛生研究

月刊「食と健康」

特集1 知ろう! 防ごう! 夏場に多い食中毒

気温が高くなる夏場は、細菌性の食中毒が特に多くなる時期。食中毒を引き起こす細菌の種類、特徴や原因食品などについて、最近の主な事故事例を交えてわかりやすく解説。

特集2 正しい知識で事故回避 労働災害を防止するために

飲食店の調理場で起こる労働災害は、「転倒・切れ・こすれ、高温・低温の物との接触」などさまざま。近年の発生状況とともに、よくある災害事例と防止のポイントを紹介。

月刊「食品衛生研究」

- ◆冷凍メンチカツによる腸管出血性大腸菌食中毒事案について
- ◆地域連携HACCP導入実証事業(モデル事業)実施報告 新潟県/仙台市 ◆第16回世界食品安全会議 参加報告①

定期購読・書籍のご注文、お問い合わせは 公益社団法人日本食品衛生協会 出版部普及課まで
TEL 03-3403-2114 FAX 03-3403-2384 メールアドレス fukyuuka@jpha.or.jp

編集後記

巨大クレーンが立ち並ぶ新国立競技場、最寄駅の千駄ヶ谷駅の改修工事と、2020年東京オリンピックがようやく現実味を帯びてきました。梅雨、そして夏、食中毒が増える時期になりました。衛生管理の「見える化」で食中毒防止に努めましょう。(藤井)